

センター通信

石狩地域森林ふれあい推進センター

昨年からの新型コロナウイルスの關係で、当センターにおける各種行事の実施が制限されている中、昨年度はほとんどの行事が中止を余儀なくされたところです。今年度は、感染防止の取り組みを進め行事を実施していますので、その取組について紹介します。

【森林教室】

第1回は中止となりましたが、第2回、第3回を行うことができました。

○第2回森林教室

(定山溪小学校 5・6年生)

日常生活で使用している木製品の材料となる木が、身近な森林にたくさんある中で、実際に森林に入り、木にふれる体験をしてもらいました。

樹高や胸高直径を計って木の大きさを実感してもらい、短い時間でしたが森林散策をして木の特徴など学んでもらいました。



胸高直径を計っています

○第3回森林教室

(定山溪中学校 全学年)

平成28年から生徒が描く「夢の森づくり」を、全学年で取り組んでいます。

昨年度は中止となったため今の3年生しか経験していませんが、植栽箇所の草刈り、鹿食害防止柵や日時計の整備、巣箱の設置を今年は好



草刈り体験

天に恵まれ実施することができました。

【野幌森林再生プロジェクト】

平成16年の台風18号の被害跡地にボランティアで植栽した箇所の草刈り作業を行っています。

今年は炎天下の中、16名の参加者に背丈ほどの笹を汗だくになって刈払いしていただきました。



今年は炎天下で草刈り

【札幌水源の森づくり】

市民に水源の森と札幌の美しい水の関わりを知ってもらうため、創成川公園でのカミネツコンによる苗木づくりと定山溪の国有林に植栽等を実施しています。



札幌の水源の森で草刈り

植栽した箇所は協力団体が草刈りを行っています。協力団体の構成員も高齢化のためか人数も減っている中、当センター職員も総出で一緒に下草刈りを行いました。

今後の予定としては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の關係で実施可否については不透明ですが、第4回森林教室、野幌森林づくり塾の取り組みなどを計画しており、引き続き市民の皆さんが楽しみながら参加できる、森林環境教育、森林・林業の啓蒙・普及に取り組んでいきたいと考えております。